

文教厚生常任委員会記録

令和7年8月18日（月）

場所：鳥栖市議会 第3委員会室

令和7年8月18日 日程

日次	月日	摘要
第1日	8月18日(月)	案件 議会報告会における主な意見・提言と回答について 所管事務調査における報告書について 〔協議〕

1 出席委員氏名

副委員長 成富牧男

委員 中川原豊志

委員 西依義規

委員 田村弘子

委員 緒方俊之

委員 牧瀬昭子

2 欠席委員氏名

樋口伸一郎

3 説明のため出席した者の職氏名

なし

4 出席した議会事務局職員の職氏名

議事調査係主事 前田肇之

5 日程

議会報告会における主な意見・提言と回答について

所管事務調査における報告書について

〔協議〕

6 傍聴者

なし

7 その他

なし

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

これについて、これを3つに絞るっちゅうことについては、いかがでしょうか。

〔「異議ありません」と呼ぶ者あり〕

よろしいですか、皆さん。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

それではこの3項目について、改めて文言の修正なども含めて、あったら御意見をお願いいたします。

御質問もいいですよ。

牧瀬昭子委員

文教厚生常任委員会の回答のところ、1番と8番のところは私が見ているのではないんですけど、これは、どんなふうな回答するかっていうのを、今から確認するってことでよかったですでしょうか。

19番に関しては、一応、回答を書いていますけど、もう少しこうしたほうがいいとかっていうことで具体的にすることいいんですよ。

成富牧男副委員長

そういうことです。

今、お尋ねの1番と8番ですね。

それについては、事務局のほうの責任で、まず執行部のほうに状況を確認して、そして、あとはそれを委員会としての文書にせんといかんですたいね。もう広報広聴のほうからきつく言われておりますので、メッセージじゃないよと言われておりますので、そういうことで。

牧瀬昭子委員

ありがとうございます。

事務局から執行部に確認をとっていただくというのはあると思うんですが、まずそのテーブルの中でどんな話をされていて、それをもとに委員会として骨から肉づけをするかみたいなことになるのかなと思うんですけど、何かこうテーブルの中でどんなふうな話が——ざっくりでいいんですが、それをそれぞれ出し合ってはどうかと思いますが、いかがでしょうか。

成富牧男副委員長

今、牧瀬委員から提案がありましたけど、それぞれから、詳しくじゃなくてもいいので、それぞれのテーブル、1番、8番。

1番のテーブルはどなたかな。それぞれから。

中川原豊志委員

記憶にある部分でよかですか。

1番については、市長公約でもあったんですけども、多目的グラウンドが必要だという認識は持っているんですが、現在、適当な用地がないということで、なかなか進んでいない。

今回、龍谷短大跡地がちょっと浮上してきたんで、そこに向けて今後検討を進めていくというふうな状況だったかとは思いますが。

成富牧男副委員長

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

そうしたら、あとは西依委員のテーブルかな。

西依義規委員

8番の子どもの医療費の一部自己負担をなくしてほしいについては、鳥栖三養基地区の現状を知ってあったみたいで、基山町と上峰町は最初の500円が要らないと。

みやき町と鳥栖市は、鳥栖市は今度通院にまでなったんですけど、ただ500円が最初いるっていうので、やはりその一部自己負担をなくしてほしいという、基山町、上峰町と同等にしてほしいという。

何で基山町ができるのに鳥栖市ができないのかというような、お言葉でした。

成富牧男副委員長

付け加えることはないですか、田村委員。

田村弘子委員

同じでした。

牧瀬昭子委員

それが1番インパクトね。

エアコンの件で、授業をするときに、もうすごい状態で太鼓をされているとか、もうこの中で太鼓をするのは大変なことだとかっていう話があったかと思います。

予算で調査費が上がってますので、委員会としても早急にということが後押しできるようにという話をしたかと思います。

成富牧男副委員長

それを回答のところにも書いたということですね。

ほかにありませんか。

〔発言する者なし〕

この議会報告会における主な意見・提言と回答については、以上でよろしゅうございます

か。

西依義規委員

多分、8番の子供の一部自己負担をなくしてほしいについては、この委員会でも、誰か委員さんが質問されて、そのときが8,680万円ほど予算増になりますという御答弁をいただいております。

それで、500円が要らなくなって過剰受診、コンビニ受診が増えたとしても9,000万円から1億円の予算増となりますので、私としては幅広い世代の理解が必要かなと、子供を持つ取るところだけ、いやいや私たち高齢者もここをただにしてよとなってくるんで。

これに関しては、市としてはそういった、どんどんどんどん受診する可能性もあるけど、我々としては鳥栖、三養基地区で子育てしやすいエリアにするためには、やっぱり鳥栖市も基山町、上峰町と同等な制度にすべきっていうところで、委員会でまとまらんとかなという気がします。

結果それが、この人口増につながると、これだけでは多分つながらんけど、給食費とか住宅政策とか道路とかバスとかいろんなことで人口増につながる一つの政策かなと思いますんで。私はそんな感じでまとめたらどうかなと思います。

成富牧男副委員長

今は、執行部に聞く以前に、できればここでまとまるような。(発言する者多数あり)

議会としての、委員会としての話を、どういうところにまとめるのか。

今のことに對して意見があったら、少しいいやとかいうものも含めて出してもらえばいいかなと思いますが、いかがでしょうか。

牧瀬昭子委員

ありがとうございます。

私も子供のためのまちづくりっていう割に、3人目からの費用負担とかっていうのを鳥栖市がしますよとかが、だんだん始まっているという中で、じゃあ1人目、2人目を産んだ方たちは、一体どんな負担を軽減されてるのって言われたときに、そこが本当に苦しくなるというお話を保護者の方としていて、最低でもこの医療費のところだけでも、1人だろうが、2人だろうが、みんな平等に負担をしてもらいたいという話がやっぱりありましたので、私としても、委員会としてそういうふうにとまればというふうに思っています。

成富牧男副委員長

ほかにありませんか。

[発言する者なし]

今の、1人でも2人でもって、私もせめて3人目からよかろうもんっていう意味でいいか

なと思ったんだけど、2人目より1人目、ひょっとしたら子供のいない人はどうするのっていう、ここは子育て支援やけんそれは関係ないけど、それがさっき言われた幅広い合意を得らんことにはなかなか難しいよっちゅう話に通じると思うけど、そうですね。

意見はありません。

西依義規委員

私も思うんですよ、いろんな意見があるんで、高齢者の方からも子供のことばかりやんかっていう意見ももちろんあるんでですね。

これをどんどんどん子供のように9,000万円とか1億円とかぼんっとまた増えるんで、そこはやっぱりいろんな考えがあるのがこの議会のいいところだと思うんで、そこは各個人さんがそれぞれの意見を言ったほうがいいのかなと思う気がします。

中川原豊志委員

この問題を、委員会でまとまって、じゃあ執行部に提言しようというふうな形をとりたいということなのかな。

西依義規委員

一応、意見に対する回答なんで、2つパターンがあって、こういう考え方もありますんで、さらに協議してまいりますっていう書き方と、いやいやおっしゃるとおりだと、鳥栖市もそっちの方向性を目指して、委員会でも働きかけますって、どっちかだと思うんです。

だからそれは、私は働きかけますのほうなんで、ちょいちょいという方がいらっしゃれば、そのBのパターンになると思うんで、そこはそうまとめやすいように、はっきりしたほうがいいかなという気がします。

成富牧男副委員長

暫時休憩します。

午前10時29分休憩



午前10時43分再開

成富牧男副委員長

再開します。

1番の医療費の完全無料の話ですね。

それから、中川原委員の8番の多目的グラウンド。

失礼しました、逆ですね。

1番からいきましょう、1番が多目的グラウンド。

それについて担当された中川原委員のほうで、回答とすればこんなもんじゃないかっていうところを。

中川原豊志委員

先ほどもちょっと触れましたけれども、多目的グラウンドみたいなものをひとつぜひ鳥栖市に造ってほしいというふうな意見があったことに対しては、ここ数年前から執行部のほうに、そういう多目的グラウンドが必要だということで投げかけてはいたんですが、なかなか適当な土地が見つからず、実現に至っていないという状況ではございます。

ただ、今の龍谷短大が移転するという話があり、そこに多目的グラウンド等を造ろうという動きも確かにあるんですが、まだ移転されてるわけでもないし、何年後になるか分からない状況でもあることからですね、市長の公約にもありますように多目的グラウンドを造って、スポーツの交流都市をつくりたいというふうな公約もありましたんで、ほかのところも含めて、現有地、またはほかの土地等も含めて、改めて真剣に担当部署で検討していただいて、そういった多目的グラウンド等を望む声が多いということで、真剣に取り組んでいただきたいと、早急に市長の任期中に取り組んでいただきたいというふうな回答をしたらどうかというふうに思っております。

成富牧男副委員長

一つ一つ行きましょうか。

今の多目的グラウンドの件について、中川原議員のほうから、こういった形の回答ではどうかという趣旨で発言がありました。皆さん特に御異議がなければ、今の発言を踏まえた形での、そしてさらに執行部の回答をもらった上での回答をやりたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

ありがとうございます。

それでは、続けて西依委員の子どもの医療費の完全無料化についての御意見に対する回答を。

西依義規委員

回答ととしては、今回の高校生までの医療費助成の拡大は、大変大きな一歩であることは重々承知しておりますが、さらにあと一歩進めていただきますよう議会でもさらなる協議をし、これ生きますかね。子どもの医療費、さらに協議をし、後押しができるようとか言って

いいですか。後押しができるよう働きかけてまいります、取り組んでまいります、そういう趣旨で何かまとめてください、すいません。

成富牧男副委員長

いかがでしょうか。

今のに、何か御意見があれば。

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

そしたら、議会報告会における回答について、中川原委員と西依委員のほうからありました。

今の発言を踏まえた回答をつくって、また再度この委員会の場で最終確認をしたいと思えます。

それでよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

牧瀬昭子委員

19番目のエアコンのことなんですが、令和6年度予算で空調整備の調査費が計上されており、今後、整備に向けて検討が進められていく予定ですのでというのは、執行部サイドの現状なので、ここにちょっと併せて、口頭では先ほど申し上げましたけど、委員会として、さらに早急に進めていただくよう、スピードを上げてほしいという文面を少し委員会の意見として出したほうが、先ほどの1番、8番とバランスが取れるかなと思いますけど、皆さんの御意見をいただいた上でいいかと思いますが、いかがでしょうか。

成富牧男副委員長

いかがでしょうか。

さらにちょっとスピードアップしていくよう。

田村弘子委員

学校の体育館のエアコンのことについては、防災の避難所という観点から、今、国のほうでも積極的につけていきたいと思いますところも発信されてあたりしますので、そこも踏まえて、防災の避難所っていうところも含めた文言を入れつつ、早急に対応してほしいというような文言を入れるのもいいかと思えます。

成富牧男副委員長

今の田村委員の意見は、私はごもっともだと思うんですけど、それも入れたかたちで。

牧瀬昭子委員

すみません、令和7年度でしたので修正を。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでどうしますか。一項目、一項目いきますか、提案いただいたらと思いますが。（「順番がいいかもしれないですね」と呼ぶ者あり）

上からずっとなぞってちゅうか、していきましようか。

先に、私のほうから皆さんに聞きたいところは、御意見を聞きたいところがあるんですが。

今、見ていただいたら最後のほうに提言っていうのを入れています。

それで、この提言の相手方っていうのは、今の考え方では、市民を広くっていうつもりで書いてあるんです。市民に対してと。報告書の宛先は議長ですよね、議長やけど、提言というところの相手方は、執行部も含めた広く市民に対しての提言という考え方ですけど、その提言の相手方ちゅう点では、これを最初に確認しとったほうが、また文章のつくりとも関係してくるんで。

それからあと一つ私が思ってるのは、提言のレベルなんですよ。

私が思ったのは、特にそれを感じたのは、例の部活の地域移行の問題に対しても、今、国はさらにそのあとの地域移行から地域展開っていう先を考えてるんですよ。

ちょっと説明がありましたけど、地域で部活動を発展させていこうみたいな考え方も、最終的には学校という垣根がなくなるみたいな感じですよ。だから、そこら辺になるともうちょっと私たちが勉強せんと話にならんと思うんですよ、提言するにしても。

その提言のレベルで、もうちょっと考えて、私がここで提言としてもし出すとすれば、国の動向に注視しながら拙速にやる必要はないみたいになっているのかなと思ったけど、あえて提言として書くのかっていうのはあると思うんですよ。

提言を言うというか、俺たちはそこまで知っとるかちゅう話ですよ。

そういうのも考えていかないかんから、全てに提言をつけにやいかんかなっていうのを、恥ずかしながら全部読み直しながら思ったんですよ。

そこら辺どう思われますか、提言っていうのを。

西依義規委員

一応、報告書なんで、協議した結果で、今のような、分かれるようであれば分かるような形で書いたほうが、これはまとまんやったということでもいいのかなっていう気がして。

だけん、まとまったことに関してだけ書いてるほうが、もうあくまでいろんな意見が出ましたと、意見の一致を見ませんでしたぐらい書いてもいいのかなという気はします。

成富牧男副委員長

ありがとうございました。

ほかに何かありませんか。

私が今、問題提起した提言ってというのは。だから、そういう意味では全ての項目に提言は入らないこともあるということで、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

ありがとうございます。

それでは、そういうことで、最初のほうから見ていただきましょうか。

あまり時間が、最初のお約束から。

田村弘子委員

協議結果のところの（１）の学校施設についての現地視察は、鳥栖小学校ですか、鳥栖中学校ではなく。３ページの令和６年２月２６日に現地視察って書いてあって、鳥栖小学校って書いてあるんですけど、２月２６日の資料には鳥栖中学校になってるんですよ。小学校を見にいったんですかね。（「崩落の時行った」と呼ぶ者あり）

多分、２月２６日の現地視察は、鳥栖中学校に行かれてあったような気がするんですけども、田代小学校・中学校と鳥栖中学校だったかと思うので、ここは確認をしていただけたらと思います。

文教厚生フォルダの２月２６日の日程のところの田代小学校、田代中学校、鳥栖中学校の校舎の対応と書いてあるので、中学校だったのではないのかと。

成富牧男副委員長

なるほど、１ページめの２競技のところには鳥栖中学校となっているよということでしょう。（「第２回目のね」と呼ぶ者あり）

これは確認して修正するというにしたいと思います。

ありがとうございます。

特にそういう数字的なものや固有名詞そういうのも大事ですので。

西依義規委員

２ページの視察調査の下が２月１３日になっていて、右は、３ページは、２月２６日となっているのは、どっちが多分、両方委員会をしてるみたいなんですね。行った、２月２６日に現地視察のことを話し合ったということですかってということですよ。２月１３日に行ったけど、また帰ってきて２月２６日に今後の対応について所管事務調査を行ったという意味ですよ。

それであればあってるのかなと、すみません文字が、２月２６日に現地調査へ行ったのかなと思ったんで。（「２月１３日の分を」と呼ぶ者あり）

２月２６日に所管事務調査ということですね。

すみません、じゃあちょっと書き方を勘違いしないように書き直したほうがいいのかも、お願いします。

もう1点いいですか。

ここの部分が、ちょっと弱腰と言っちゃいけないけど、結局、鳥栖中に躯体調査は入ったんですけれども、結局、鳥栖中学校の雨漏りもですよ、田代中学校に関しては、ドアのぐらつきとかは直ったみたいですが、その辺もあるんで、提言として書くならこれぐらいなんですかね。鳥栖中学校の雨漏りは、やっぱり早急に対応する事項では、1個入れとったほうがいいのかなと。それで、引き続き委員会への情報提供。

そっからこれ始まってるので何かしらの。（「そうですね」と呼ぶ者あり）

はい、お願いします。

成富牧男副委員長

今の提言のところの西依委員の指摘は書き加えるということで、皆さんよろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

なら、そのようにしたいと思います。

文章の、ちょっと分かりにくいっていうか、例えば、違ってないというのもあると思いますので、どうぞ御遠慮なさらずに。叩かれて構いませんので、よろしくお願いします。

明らかにおかしいところを削除できてないのが、学童の提言のところを削除できずに似たような文章が上のほうと下のほうにあります。そのところは修正をします。

私のほうからちょっと提起して皆さんから意見もらっていいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

5ページの最後の、さっき私が言っていましたけれども、部活動の地域移行についての提言のところは、分かりにくくもあると思うんですよね、この文章は。

あえて提言というならば、国の動向を注視し拙速を避け本市の現状に即した取組を進めることを求めるぐらいでいいのかなと私は思うんですけれども、提言のところ。

ここが具体的にさっき言った、提言と言うけれども、もうちょっと私たち自身が研究すべきところじゃないかというのがあって、提言とするを入れるかどうかも含め。（「今言われたような感じでいいのではないかな」と呼ぶ者あり）

深めるという意味。（「国の動向を見ながら慎重に独自性をもって取り組んでいくようにというふうな感じで」と呼ぶ者あり）

それを提言の、レベルは違うけど提言の中で。

西依義規委員

提言の前に意見を入れていただきたいのは、私が言ったのは全部するんじゃなくて、外部指導者でうまくいってるところを、まず段階的にやって、全部地域移行じゃなくて、そういうふうな意見を言ったんで、その辺を一文、そういう意見もありましたと、しかし提言は提

言でもいいんで、お願いします。（「絶対するなどは言いよらんちゃけん」と呼ぶ者あり）

今うまくいっているところをやってみてくださいということを、見守るなら何もしてないことと一緒にやけん。担当者もおるし。

成富牧男副委員長

現状に即した取組を進めるということは。

西依義規委員

4ページの学童の提言がちょっと長過ぎるんで、「人材確保に関するアンケートを通しの現状」は前のほうに入れてもらって、ここに入れてもらって結論だけを給与や待遇面とか、この辺を提言のほうに入れられたほうがいいかなと。

成富牧男副委員長

いかがですか、私も全くそのように思うんですけど、ちょっと間に合わんで。（「そういうことですね。またお願いします。」と呼ぶ者あり）

前のページのほうに持ってきて、さらに西依委員がまとめてくれとった、例のアンケート結果、あそこに譲ってもいいかなと、簡単に触れて。

それも含めてここは、確かにちょっと分量が多過ぎるし、内容が最後と、頭とお尻のところと、そこんところは変えさせていただきます。

今の御意見はいかがでしょう。その学童のところの。（「ちょっと長すぎるけん、整理したがいいたいね」と呼ぶ者あり）

前のページに持って行って、しかも整理したほうがいい。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

場合によっては、報告書に譲って、別途報告書っていうのもつけるように。

中川原豊志委員

3番の3ページの(2)の放課後児童クラブのこの文章、大仙市においてもという2行目、行政視察を行った大仙市においても指導員不足が問題となっていたが、委託を行うことだという、この委託っていうのは、民間委託のことね。何の委託やったっけ。（「民間委託」と呼ぶ者あり）

だから、民間委託は民間を入れたほうがいいと思いました。

成富牧男副委員長

では、より正確に。

西依義規委員

4ページの(4)の子育て世帯への支援の充実について。

細かいことですが、金沢市に視察に行つてというところを、もうちょっとちゃんとした言

葉で、大仙市のほうはちゃんと書いてあるんで。

成富牧男副委員長

同じような感じでいいです。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

西依義規委員

ちょっと軽い感じだったんで、お願いします。

成富牧男副委員長

文体の統一ちゅうかな、そういうのがあります。

西依義規委員

その下の子どもソーシャルワーカー制度の導入ってあるんで、できたら米印で子どもソーシャルワーカーとは、何たらこうたらって書いとったほうが、ぱっと見てまず分からんけん。よかったら説明の米をお願いします。

5ページの2・スポーツ環境についての(2)高齢者・障害者の健康づくりについては、できたら提言に温水プールなどとかを入れていただくことで、意見の一致を見るかどうかは分かりませんよ。

出らんならそういう意見もあったと上に書いていただいて。(「高齢障害者というところで温水プールにスロープ付きと入れてほしいです」と呼ぶ者あり)

スロープ付きの温水プールなど。

健康づくりに資する取組のことやろうけんそれを、スポーツ施設はじめじゃなくて、(温水プール)にするのか、温水プールをはじめかなのかは分からん。ちょっと入れていただくことでどうですか。

成富牧男副委員長

温水プールを入れるということについては、いかがでしょうか。

西依義規委員

上のほうで、そこでは視察をしつていろいろ書いてあるじゃないですか。そこで、健康づくりにも寄与した施設の必要性については委員会においても意見の一致を見たけん、温水プールなど健康づくりに寄与した施設の、ばってん意見の一致を見たやけん、いかんですか。

成富牧男副委員長

逆に、一致を見らんでいいけん。

ぎりぎりこういうところや、こういう表現やったらとかいうのがあれば。

西依義規委員

幅広い年代に利用していただけるスロープ付きの温水プールなどを健康づくりに寄与した

施設の必要性を訴える意見も出た。一意見として、一意見の書き方で、意見の一致を見らずに、下はもうそのままでもいいのかなっていうので、いかがですか。

そういう意見も、協議の中で何人かから出たと。（「温水プールという意見も出た」と呼ぶ者あり）

それは事実やけん、そういう意見も出たのは。

成富牧男副委員長

温水、健康づくりに寄与した施設の必要性、こうした意見も出たと。それはもう否定しようがない、出たっちゃけん。

西依義規委員

意見は出たけど、最後は提言として、資する取組ということ。

牧瀬昭子委員

5 ページ目の（3）の部活動の地域移行についてのところで、提言のところをもう一回どうまとめるかをもう一回、ここを活かすんですけど、ここも書かずにってことですね。

成富牧男副委員長

それを提言の一つと捉えれば提言として書くし、そののところもここではっきりしたいですね。提言として、あんまり急がんで、さっき言った段階的に実施するとかというのは、その中に入れるっちゃうことやったわけでしょう。

提言で一致するのかもしれないのかですね。（「提言するまでいっとらんちゃないと」と発言する者あり）

それから先に確認しましょうか。我々は提言までできるのか。

それでさっき言われた段階的に実施するっていう、それでいいよっていうことも提言といえば、そういうことを提言に書くということになるけど。

だけど、それは上の提言じゃないところに、我々の意見として書くこともできるったいね。

田村弘子委員

提言のところに、当事者、中学生たちの部活の機会というか、運動の機会を失うことなく地域移行を進めてほしいという提言のほうがいいかと思います。

変な話、部活の地域移行しないっていう自治体もあつたりするので、鳥栖市の中学生の部活の機会を増やすために地域移行にしてほしいと思っているので、子供たちの部活の機会を失うことのないような地域移行にしてほしいというのが、ここからの提言でまとめるのはいかがでしょうか。

成富牧男副委員長

いかがでしょう。提言という形を取ると、提言をして、今、田村委員のほうから言われた

ようなところ。

田村弘子委員

提言としては、鳥栖市内の中学生の部活の機会を失するというか、奪うことなく、機会を、そこはちょっと違う文言で柔らかく表現できるような言葉を今ちょっと思いつかないので、部活の機会を失うことなく地域移行を進めていってほしいというような提言をするのは、いかがでしょうか。

成富牧男副委員長

いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

今のいいね。よかったです。

西依義規委員

せっかくなんで、この提言の内容は、上に書いたほうがいいのかなど。

今書いてある部分はです、今ここに書いてある部分。

成富牧男副委員長

今ってというのは、全部、提言の位置を書くっていう意味じゃなくて。

西依義規委員

協議結果と、提言と、やっぱり分けたほうがいいと思うんで。協議結果は、いろいろと協議した事を書いて。

成富牧男副委員長

それで提言っちゅうのは。

西依義規委員

今のやつでいいんじゃないかなっていう。

成富牧男副委員長

今のは地域移行に関しての。

西依義規委員

地域移行に関して。そうせんと何個でも提言がなるようになるでしょう。

成富牧男副委員長

もう一度、形式的にはほかのところとも関係するのかな。様式っていうか、協議結果からずっと来とるわけよね。確かに、分かりにくいかなと思ったところがあった。

西依義規委員

私の意見やけん、全部書いたら書いてもいいと思うよ。何個でも長くならんかな。

牧瀬昭子委員

それについてなんですけれども、私が確認したかったのが、もう出ましたかね。

外部指導員を増やすことができるような競技や取組を進め、競技って種目っていう意味ですよね。

成富牧男副委員長

ここはいかがですか。ここで話が出たっていう前提で書いていますので。

競技や取組をっていうのが出たということからこう書いているよね。

皆さんそれぞれ発言された中で競技を、外部指導員を増やすために、競技や取組を進めているのか。ちょっと私もここはあんまり記憶してないんですけどね。

牧瀬昭子委員

競技で話合いのことだったら協議や取組っていうのが並立できるかなと思うんですけど、競技が種目を増やすっていう意味でだったら、競技や取組を進めって、何かこう文章が。

成富牧男副委員長

いかがですか、変換誤りだということでしょう。

そしたら通じます、私もここはクエスチョン。

牧瀬昭子委員

意味が通じなかったもので、それだったら理解しました。

競技種目じゃなくて、協議するっていう、動詞のことですね。話合いを行うということですよ。誤変換。

成富牧男副委員長

お話合いの協議ですね。

ただ、これについては、さっきの提言に変えることもありうるというか、変えるっていう話で、さっき話は進んでたんですよ。一応、これは全部削除して、その代わりに。

中川原豊志委員

3番の地域移行についての協議のところは2行しかないけど、2行目の様々な問題はあつもの、これから国の云々は消して、提言の下のやつの外部指導員を増やすことができるような協議や取組を含め、教職員の軽減負担を図るよう地域移行する、違うね。

そこにちょっと加えた口調か何かにしたほうが、それでこの提言はさっき田村さんが言うたような文が提言に来て、上の文章にこの提言の最初の文を入れ込んだらどうかなっていう、文書ができんけど。

成富牧男副委員長

今、言われたのは、最初に提言へ入れようかって言ったような部分も、上の文章の中に入れていいということですね。

提言の前の文書を、もうちょっとボリューム出して、出た意見をそこに書き込んで、最終的な提言については、さっき田村委員が言われた内容ということでいいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

最初の1時間を大きくオーバーして、今11時半になろうとしておりますがどうでしょうか、では11時半で、ちょっと一回区切っていいですか。

西依義規委員

そうですね、最終的にこれをどういうふうに扱っていただくのかまで、委員会の意見を一致させとったほうが、みんな違ったらいかんで、その辺の確認もよかったら。

ホームページに上げるとか、市民向けとか。

成富牧男副委員長

それでは、報告書が成案を得た、出来上がったとして、形式的に直接送るのは、議長あてですよね、議長あてに送るわけですけど、それを、例えば、本会議での確認にもなるかと思えますけど、本会議で報告できるようにするのか、最終的にはホームページに掲載するという形を取るのか、そのところを確認したいと思いますけど、ちょっと御意見があったらお願いします。

中川原豊志委員

今までは、議長に報告して終わりだったわけですね。

議長に報告して、議長が受け取って終わり、執行部にも何もこういう報告が来ているけれどもということで、取り組んだりも何もしてないもんね。今まではね。

西依義規委員

私が建設経済委員会のときは、その担当部長には、委員会LINEで同じものを行ったんで、市長にはいってないけど部長にはいってる、議長にはいってるっていう形を、前はしたんですけど。公式というか、表沙汰にはなっていないんで、意見としてもらっておきますぐらいの程度だった。うちの委員会はずね。

中川原豊志委員

だから、今回、これを議長に上げて、委員長からこれを本会議で報告させてもらってもよろしいですかということを議長に話をするのであれば、議運に諮ってもらって上げるような形になるけど。その委員会だけってなると、ほかの委員会さんもよかですよと、報告するならしてくださいと、今までしたことないけんが、そがんことをするべきじゃないというふうに言われる方もいらっしゃるでしょう。

だから、取りあえずやるしこやってみるのか、やるしこやってみて、ダメと言われるならばダメで、じゃあ議長から担当の部長までにはしっかり報告をお願いしますというふうにする

るのか、その辺のところまでなのかなと思いますけどね。

成富牧男副委員長

ほかに御意見はありませんか。

西依義規委員

私は、市議会は基本全部公開だと思うんで、公開する手法として、この報告書を議長にした後に、議長の手元だけに残るんじゃないんで、何らかの形で市民に伝わればいいと思うんで、最悪、私はホームページ公開だけでもいいです。

ですけど、それじゃあすらすらと終わるんで、やっぱりあそこで1回報告してホームページということがいいのかなと思うし、この議会要覧とか見るとちゃんと書いてあるんです。委員会は、事件の調査が終わったときには報告書を作りと、委員長から議長に提出しなければならぬと。

だから、やっぱりそれは書いてあるとおり、それを公開っちゃうのが前提かなって気がしますんで、見られていいような文章を我々はつくってちゃんと事実をせないかんと思いますんでという意見です。

成富牧男副委員長

ということであれば、これとしてまとめるならば、我々のスタンス、いくところまでって言っても、私たちのところでいくっちゃうのは、議長までっちゃうのは、当然、形式的にもそう。

それで、あと本会議でって言った場合、具体的には本会議で、若干概要を言うて別紙のおりの報告でまとめましたみたいな感じになるとかな。

西依義規委員

一応、それはパフォーマンスとまで言わんですけど、やっぱりセレモニーで出す限りには、要点だけ選んで市長に向けて、画面の向こうの市民に向けて、やっぱりそういうのを別個つくったほうがいいかなっていう、要約版をですね。

成富牧男副委員長

ただ、そうなる議運のほうにも諮るということになる。

中川原豊志委員

ただ、どっちが流利的にいいか分かんないけれども、9月定例会の中の最初の補正の委員会報告の後になのか、もしくは決算の委員長報告の後に、また当委員会としては、所管事務調査としてこういうことに取り組んできたというふうなことで、ずっと続けて、そこで委員会報告を、委員長報告として所管事務調査の報告も入れてみるという流れはどうなのかなと。

西依義規委員

そうなるよ、今度議決になるけん。何かそこまで。だけんハードルがもう一個上がるんじやないかな。

もちろん、それはせないかん作業ですけど、ちょっとハードル上がらんですか、どうですか。決算の採決案件でしょう。

そうしたら委員長報告に対する質疑が来ますよ。

それはちょっと、そこまでいけるか。最終的にはそれでもいいんですけど。

牧瀬昭子委員

私は、9月補正の議決の後とかに所管事務調査の報告で別にしたほうがいいのかと思うんですけど、10月決算は決算なので、9月までで今までの任期中の所管事務調査で締めたほうが、今までの閉会中の審査っていうところの取りまとめで、9月で全部がもう一旦終わるっていう状態なのかなというのがあるんですけど。

だから10月の決算の後よりは、いいかなと思うんですけども。

成富牧男副委員長

時期の話やなくて、時期の問題と、今言われてるのは、それと併せて、いわゆる委員長報告に賛成の人とかになるから、そういうふうになるとハードルが上がる、ちょっと高いっちゃないかというのが。

中川原豊志委員

要は、これを定例会で委員長報告として上げた方がいいっていうのか、そこまではせんでいいとかっていうのだけをまず確認すればいい。

西依義規委員

後は、タイミングは議運が決めるでしょう。ここでしてくださいと。

成富牧男副委員長

今のは、いつの時点でやるかっていう話ね。（「含めて」と呼ぶ者あり）じゃなくて。

中川原豊志委員

いつの時点でやるかは、議運で確認すればいいことやけんが、定例会の中で所管事務調査の報告として（「議決とか求めていいような」と呼ぶ者あり）定例会で発表させてくださいというのを委員長、副委員長で議長に申し出をするかしらないか。

成富牧男副委員長

分かりました。

定例会の中で所管事務調査の報告っていう項目を設けてもらって、それを、そこまで本会議でやるのか、やらないのか。それを議長に、そこまでお願いするのかっていうことについて、皆さん方どう思われますか。

牧瀬昭子委員

やはり今まで所管事務調査で、現地視察で現場の方々にも、いろいろお時間割いていただきましたし、執行部サイドからも意見いただいたり、調査資料まとめていただいたり、いろいろと御尽力いただいた中で、我々も意見をそれぞれ持ち寄ってさせてもらったということは、先ほど西依副議長からもありましたけど、公開して皆さんたちに示すという必要性があるかなど、議場というのはとても大きな意義があると思います。

成富牧男副委員長

今の議案は、本会議という公開の場で、この所管事務調査の報告をできるようにしたいと。そのことを議長に申し入れると、お願いをしてるといふか、お願いをするということ。そのことについてということ、皆さんの御意見、もし今のまとめで異存がなければそのように、議長がどういふかっていふ話があると思います。

西依義規委員

例えば、これ委員会決議とかよくするやないですか。

決議の場合は、決議しますでしよるとやけん、その報告がもう駄目という理由はまずないし、ちょっと読みよって、議会基本条例の第15条に議会は議決等による議会の意思の表明により市長等に対し積極的に政策提言を行うものとするという文書があるんですよ。

まさしくそういうことかなと思うんで、それでよかったら3委員会（「今言われたの根拠は」と呼ぶ者あり）なぜ、するかっていう。

成富牧男副委員長

だから、するべしと。

委員会としては、まず議長に申し出るべしと、そういう根拠を示しながらということ、やりたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

それでは、今日は、この程度にとどめるということによろしゅうございますか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

今日いただいた様々な指摘、提案は素案づくり、次のときには、もう立派な素案と言うのもおかしいですけど、そういう形を出すことができるようにしたいと思います。

それでは、以上をもちまして、この所管事務調査における報告書についての委員間協議を終わります。

牧瀬昭子委員

すみません、これについて最後。

鳥栖市議会委員会条例第29条の規定によりここに押印する。

鳥栖市議会文教厚生常任副委員長 成 富 牧 男

